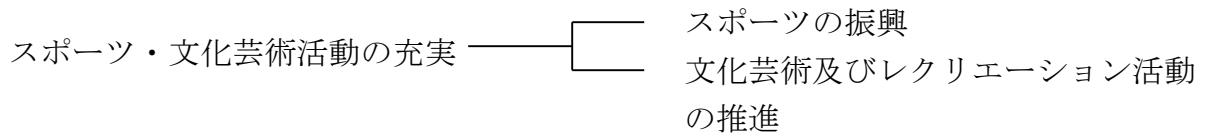


7. スポーツ・文化芸術活動の充実

障害者の社会参加を促進し、ゆとりと潤いのある生活を実現させる必要があります。本分野では、障害者がスポーツ、レクリエーション、文化芸術活動に参加する機会の確保を図ります。



(1) 現状と課題

この分野の主要な課題は、次の2つでした。

- ・スポーツの振興
- ・文化芸術及びレクリエーション活動の推進

1) 現状

①スポーツの振興

- 県主催の障害者スポーツ大会では、全国大会への派遣選手の選考会も兼ね、本市からも選手が出場しています。2021（令和3）年は、「三重とこわか大会（全国障害者スポーツ大会）」を実施し、パラリンピックの正式種目の「ボッチャ※1」をこの大会で新たに実施します。
- 「サウンドテーブルテニス（STT）※2」の卓球台を新設し、熱心な練習の成果で全国大会へ出場する選手を輩出しています。
- 毎年、市の障害者スポーツ大会を実行委員会組織で実施し、障害のある仲間や民間の協力団体の支援者等とレクリエーション等の競技を行い、健康増進や相互の交流の機会となっています。
- 幅広い世代の人がスポーツを実践できるよう、ひなち湖紅葉マラソン、青蓮寺湖駅伝競走大会等を開催し、総合型地域スポーツクラブの設立等、誰でも気軽に参加できる事業を展開しています。
- 名張市総合体育館は、2012（平成24）年度に入口のスロープ、トイレの洋式の整備を完了しました。

※1：白い目標球に、赤や青、各6球を投げる等して近付けるニュースポーツ。

※2：卓球台で音が出るピンポン玉を転がしながら打ち合うスポーツ。

②文化芸術及びレクリエーション活動の推進

- 三重県障がい者芸術文化祭は県内市町の輪番で開催しており、本市では2013（平成25）年に、ステージ発表や作品展を実施しました。

- 市民が身近なところで文化に親しむことができる機会として市民文化祭や美術展覧会を開催し、文化芸術活動の振興を図っています。
- 市内15地域、17の市民センターでは文化祭や夏祭り等の各種行事、各種学級や講座の開催、生涯学習に関する事業を実施しています。また、各市民センターでは約500を数える創作やレクリエーション、生涯学習のサークルがあります。総合福祉センターふれあいや障害者施設等でもカラオケや各種行事が開催されています。

2) 基礎調査結果

①スポーツの振興

・スポーツ活動の振興（外出の目的）

- 「外出する目的（複数回答）」について障害者本人に聞いたところ、「趣味やスポーツなどの社会参加活動」は15.6%、「地域行事への参加」が10.6%となっています。
- 介護者の自由記載では、「どんな障害があっても参加できるスポーツ教室やダンス教室等があればと思う。知的障害者でもできるところがほしい」という意見がありました。

・スポーツ活動の振興（運動等の実施状況）

- 「運動等の実施状況」について障害者本人に聞いたところ、障害者全体で「毎日する」21.0%、「時々する」25.5%、「たまにする」11.6%となっており、58.1%の人が運動等を行っています。

②文化芸術及びレクリエーション活動の推進

・文化芸術及びレクリエーション活動の推進と施設の整備（参加している地域活動）

- 「参加している地域活動（複数回答）」について障害者本人に聞いたところ、「音楽や絵画、工芸等の文化活動」と答えた人が障害者全体の14.8%、「スポーツ活動」と答えた人が8.5%となっています。

3) 課題

この分野では、次の2つを主要な課題とします。

- ・スポーツの振興
- ・文化芸術及びレクリエーション活動の推進

(2) 施策の目標

1) スポーツの振興

- 2020（令和2）年開催の東京パラリンピックや、2021（令和3）年開催の「三重とわか大会（全国障害者スポーツ大会）」等の開催は、障害者スポーツへの関心が高まり、障害者スポーツの理解にもつながります。これを契機に、県や競技団体等の関係機関と連携して、障害者スポーツを「する」人材の育成や、余暇や健

康のため「する」人の増加、「みる」機会の創出や「支える」人材の確保と養成に取り組めます。

2) 文化芸術及びレクリエーション活動の推進

- 障害のある人との交流やコミュニケーションを図るために、障害のある人もない人も気軽に参加できるスポーツや文化的行事等を実施します。
- 障害者のスポーツ大会や芸術文化祭等に参加することが困難な人に対し、各団体の文芸誌の発行等、社会参加（活動や発表）の機会の提供を検討します。
- 引き続き公益社団法人日本図書館協会策定のガイドラインに基づく取組を進めるとともに、令和元年度以降に、国及び県が策定することとなる、「視覚障害者等の読書環境の整備を推進する法律（読書バリアフリー法）」に基づく基本計画の動向を注視し、必要な取組を進めていきます。